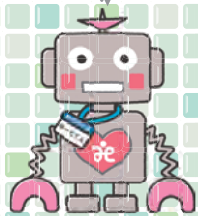


# 社協やす

令和5年(2023年)

9月号



みんなで育む安心のまち

「おたがいさま」と

「少しのおせうかい」

野洲市社協キャラクター

「はーとくん」

No. 98

「おかえり 笑顔いっぱい やすかくどう」



野洲第1～第7学童保育所は、「おかえり 笑顔いっぱい やすかくどう」をスローガンに掲げ、のびのびと元気に生活しています。その中でも全所が交流できる機会を設け、カラム大会や学年別の交流を行っています。

7月は、5月に1年生がひまわりの種蒔きを行い、きれいな花が咲きました。ひまわりのように子どもたちの笑顔が輝いています。


発行：  野洲市社会福祉協議会

〒520-2423 野洲市西河原2400番地

電話：077-589-4683 FAX：077-589-5783

e-mail：fukushi@yasu-syakyo.or.jp ホームページ：https://yasu-syakyo.or.jp

発行年月日：令和5年9月15日

 この広報誌は、一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。



FB



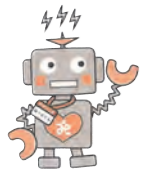
HP



LINE



# 令和4年度 社会福祉法人 野洲市 社会福祉協議会 事業・決算報告



【基本理念】「すべての人が ともに生き ともに支えあう 安心して暮らせるまち やす」

【基本方針】「おたがいさま」と「少しのおせっかい」

すべての人が自分にできる役割を少しずつ持つことでお互いに支えあえるまち、また自分らしく地域で活躍できる社会を目指し、さまざまな事業に取り組みました。主な活動をご報告いたします。

(活動の詳細は、当会ホームページに掲載させていただいております。是非ご覧ください。)



## 令和4年度 決算報告

### I. ともに支えあう地域づくり ～ 市民の主体的な地域福祉活動の推進 ～

地域や人のつながりを広げ、誰もが生きがいをもってその人らしく暮らすことができるよう、地域の居場所づくりや講座の開催、住民同士の話し合いの機会を設けました。



地域活動発表会



ひきこもり者支援活動



母子父子家庭ふれあい事業



福祉体験学習

### II. 地域生活を支える仕組みづくり ～ 安心して相談できる体制 ～

日常生活や地域での困りごとを福祉的な側面から解決に向けた支援をする相談窓口を設け、関係機関と連携を図りながら支援しました。また、必要な福祉サービスを届ける仕組みを整え、その人や家族が自分らしく生活できるよう支援しました。

- ・総合相談事業
- ・重層的支援体制整備事業（参加支援・アウトリーチ・地域づくり事業）
- ・地域福祉権利擁護事業（相談支援 5,876件）
- ・福祉資金・生活福祉資金貸付事業（相談 189件）
- ・ファミリー・サポート・センター事業 会員 431名、活動件数 1,555件
- ・学童保育所の運営（24カ所・在籍児童数 1,097名(令和4年度 5/1現在)）
- ・障がい者相談支援事業（一般相談支援 6,539件・計画相談支援 300件）
- ・居宅介護支援事業（計画 975件）



学童保育所×赤十字奉仕団「ひまわりプロジェクト」

### III. 分野や立場を超えた支えあいづくり ～ 多種多様なネットワークの構築 ～

地域福祉に必要な基盤整備と必要な福祉サービスの充実、関係機関をつなぐネットワーク化に取り組みました。地域での支えあいが各地域で広がるよう、さまざまな分野の関係者・企業・団体等と連携し取り組みました。



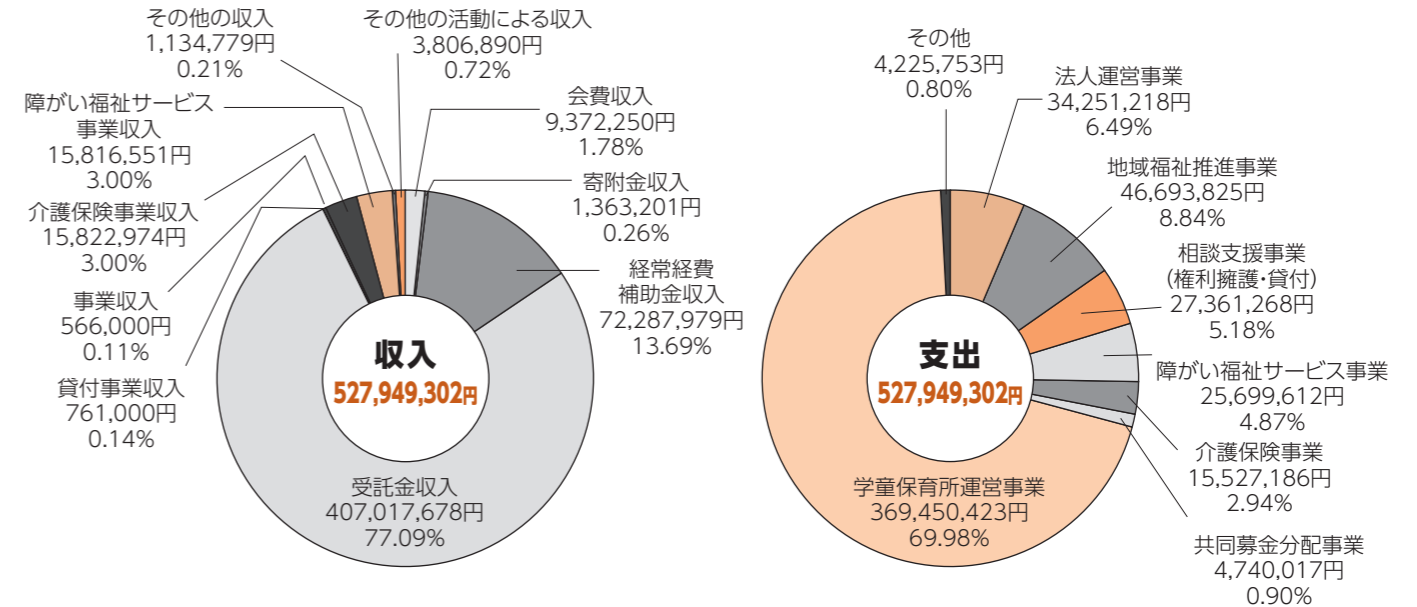
アルプラ野洲店とのコラボイベント



コミュニティスクールの参画



企業ボランティアとのフードドライブ



## 野洲市社会福祉協議会 役員紹介

任期 令和5年6月27日から令和7年4月以降最初に招集される定時評議員会の終結の時まで

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
会長	立入 幸基	学識経験者	理事	山本 克巳	シルバー人材センター
副会長	東郷 恵子	学識経験者		竹中 佳子	赤十字奉仕団 野洲地区委員会
	今井 正三	自治連合会		北山 雅也	施設代表
常務理事	水谷 威彦	学識経験者		丸山 英明	施設代表
理事	前田 健司	自治連合会	吉田 和司	市福祉事務所	
	兼岩 龍善	民生委員児童委員協議会	川東 静佳	学識経験者	
	新垣 重男	ボランティア連絡協議会	野洲喜代治	学識経験者	
監事	堤 敏次	老人クラブ連合会	阪口 博司	学識経験者(税理士)	

## 野洲市社会福祉協議会 LINE公式アカウントはじめました！！

このアカウントでは、野洲市社会福祉協議会からのお知らせやイベントの案内を発信していきます。ぜひお友達登録をお願いします。

登録方法：LINEホーム画面右上の「友達追加」 → QRコード → 右のQRコードを撮影



※情報発信のみのアカウントになります。お問い合わせ等には対応しておりませんのでご了承ください。(QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)



# 赤い羽根共同募金運動が 始まります!



今年も10月1日より共同募金運動が全国的に開始されます。

毎年市内の各自治会、ご家庭、企業、職場、団体のみなさまには温かいご協力をいただき誠にありがとうございます。みなさまからお寄せいただいたお気持ちは、野洲のまちを良くするための募金として様々な地域福祉活動に活用させていただきます。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

## 募金の100%が 福祉のために活用されます

募金の約70%は野洲市内の  
福祉活動のために…  
約30%は滋賀県内の  
災害支援や福祉活動のために…

野洲市内での地域福祉活動や、  
滋賀県域での災害時の備えのために  
活用されます



## みなさまからの募金



〈募金が集まる〉

野洲市共同募金委員会

滋賀県共同募金委員会



## 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」お住まいの町のさまざまな福祉活動や、防災・減災のために活用されています。例えば、保護者が育児の悩みを共有したり、子どもたちが自由に交流できる子育てサロン、地域住民と子どもたちがコミュニケーションを取りながら食事を楽しめるこども食堂、ひとり暮らしの高齢者の見守りなど、地域のみなさんが自主的に取り組む、町を良くする活動に活用されています。

● 赤い羽根は、地域のこんなところで活用されています! ●



スマホからも  
募金できます!

クレジットカードやコンビニ、  
ペイジー等で決済できます!



あなたの町の赤い羽根の  
支援活動、知っていますか?



令和5年度

# 歳末たすけあい募金配分事業のご案内



12月1日から12月31日までの1か月間、全国一斉に『歳末たすけあい運動』が展開されます。

新たな年を迎えようとする時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう様々な福祉活動を展開していきます。

## 要保護世帯等支援事業

### 対象世帯

#### ●ひとり親世帯

18歳（高校3年生相当）までの子どもがいる、経済的支援を必要とするひとり親世帯

#### ●高齢者世帯

概ね75歳以上の一人暮らしや高齢者のみで生活されている、経済的支援を必要とする世帯

#### ●障がい児・者世帯

障がい児・者がいる 経済的支援を必要とする世帯

※障がい児・者とは、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持している人

#### ●その他、上記に準ずる世帯

### 申請方法

申請書に必要事項を記入の上、野洲市社会福祉協議会に提出してください。

各地区の民生委員・児童委員を通して提出することもできます。

申請書は、野洲市社会福祉協議会にあります。（ホームページからダウンロードも可。）

### 見舞金の配布

配分が決定した世帯には、各地域の民生委員・児童委員が訪問し、ご自宅にお届けします。

※申し込まれる世帯の情報（個人情報）は、担当の民生委員・児童委員に提供しますので、予めご了承ください。

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された地域の身近な相談相手です。秘密は守られます。

## 福祉のまちづくり助成事業

### 助成対象団体・施設

- 特定非営利活動法人やボランティアなどの社会福祉活動団体
- 子育てを支援する団体
- 社会福祉法人および福祉施設
- その他、特に必要と認められる団体



### 申請方法

申請書に必要事項を記入の上、野洲市社会福祉協議会に提出してください。

申請書は、野洲市社会福祉協議会にあります。（ホームページよりダウンロードも可。）

【申請期間】 10月23日(月)～11月22日(水) 必着

【支給額等】 歳末たすけあい配分検討委員会にて決定します。

【問い合わせ】 野洲市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL：077-589-4683 FAX：077-589-5783



# おしらせ版

## 2023 地域でボランティア応援講座

ボランティアに興味のある方の思いを一步すすめて、活動のきっかけになるような講座です。  
ご興味のある講座からでも参加OK！一人では不安という方も是非、お友達をお誘い合わせ  
のうえ、お気軽にご参加ください。お待ちしております♪

### 第1回講座

10/27(金)

10:00～11:30

「知っておきたい  
ボランティアのツボ」

～ボランティアを  
始めてみませんか？～

特定非営利活動法人  
まちづくりスポット大津  
講師：白井 恭子氏

### 第2回講座

11/10(金)

10:00～11:30

「ボランティアでつながる  
地域と学校」

～一緒に子育て・地域育て～

野洲小学校 学校応援コーディネーター  
講師：田中 恭子氏  
野洲市ファミリー・サポート・センター  
コーディネーター  
岩井 和加子（社協）

### 第3回講座

12/11(月)

13:30～15:00

「聞こえに関する支援」

～聴覚障がいのある方への理解～

要約筆記サークル「チェリー」代表  
講師：吉田 久美子氏  
手話サークル「ともしび」代表  
講師：五十嵐 芳子氏

### 第4回講座

1/15(月)

13:30～15:00

「びわ湖よし笛を  
楽しんでみませんか？」

～演奏後に体験会もあります～

びわ湖よし笛アンサンブル・やす

場所 コミセンきたの 大ホール（野洲市市三宅313）

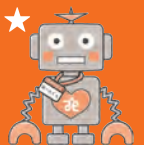
定員 各30名

★それぞれの開催日の1週間前までに電話、FAX、メールのいずれかでお申込みください★

【お申込み・お問い合わせ】野洲市社会福祉協議会 地域福祉課

☎ 077-589-4683 fax 077-589-5783

E-mail : fukushi@yasu-syakyo.or.jp





## 皆様の温かい善意 ありがとうございます

(令和5年6月16日～8月10日 受付分)

### 《金員の部》

有限会社 三王都市開発 様	100,000円
匿名	2,700円
大畑女子有志 様	20,000円
日本アイ・ビー・エムテスト技術OB会 様	61,080円

### 《物品の部》

こども農園 様	野菜(じゃがいも)
リフォーム同好会 様	布ぞうり

### 《指定預託》

ちゅうぞこども食堂様へ	
大岡利夫 様	野菜(きゅうり)
匿名	ミネラルウォーター・ジュース
西川 典子 様	米 20kg

温かい思いやりありがとうございました。  
有効に使わせていただきます。

## 義援金・救援金お礼



野洲市社会福祉協議会で受け付けております国内災害義援金・海外救援金について、皆様からの温かいご協力をいただきありがとうございます。  
引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



### 日本赤十字社滋賀県支部 野洲市地区受付分

(令和5年7月末現在)

受付中 (受付期間)	累計額
令和5年7月7日からの大雨災害義援金 (2024年3月29日(金)まで)	—
令和5年6月30日からの大雨災害義援金 (2023年12月29日(金)まで)	—
令和5年5月能登地方地震災害義援金 (2023年9月29日(金)まで)	2,026円
令和5年台風第2号等大雨災害義援金 (2023年9月30日(土)まで)	617円
ウクライナ人道危機救援金 (2024年3月31日(日)まで)	77,112円

詳細は野洲市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

### ひきこもり 一斉電話相談の お知らせ

不安や悩みを抱えておられる方、ひとりでお悩みの方、ご家族や周りの方も、お電話ください。  
ゆっくりお話を聞かせていただきます。

開催日時 9/15 (金) 10:00～18:00 TEL 077-589-4683 (野洲市社会福祉協議会)

## 介護者家族の会 懇談会のお知らせ

介護を必要としている人の家族や、介護に関心のある人たちが日頃の介護についていろいろな問題を共に解決していくために集まっています。

介護の相談や情報交換等を行い「一人だけじゃない」「仲間がいる」と参加者相互の親睦を深め、心身をリフレッシュします。皆さんの参加お待ちしております。


どなたでもお気軽にご参加ください。



期 日	場 所	時 間
9月20日(水)	野洲市 健康福祉センター (辻町433-1)	13:30
10月18日(水)		}
11月15日(水)		15:00

問い合わせ 野洲市介護者家族の会 事務局 野洲市社会福祉協議会 TEL 077-589-4683 FAX 077-589-5783

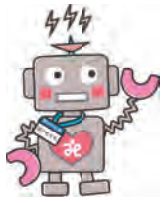
## カフェおこしやす開催中～!!

誰でも気軽に集まってお茶を飲んだり、おしゃべりできるカフェです。  
プチ講座、発表会、おはなし会など内容は盛りだくさん♪  
もちろん、コーヒー飲むだけ、話をするだけ、などでも大丈夫!  
ぜひお気軽にご参加ください(^^) 

対 象 どなたでも \*予約不要 参加費 無 料

問い合わせ 野洲市地域包括支援センター TEL 077-588-2337

期 日	場 所	時 間
10月3日(火)	野洲図書館 ホール (辻町410)	13:30
11月7日(火)		}
12月5日(火)		15:00



# ほーくわ インキュー

## 豆吉 (安治自治会)

世帯数：140 後期高齢化率 (75歳以上の人口が占める率)：20.7%

令和5年4月1日現在

空き家になったご実家を「豆吉」として、地域に開放されている吉田さんにお話を伺いました。

Q

「豆吉」は元々どのような建物だったのでしょうか。

A

私の実家で、1970年ごろまでお豆腐屋を営んでいました。昔から「豆吉」と呼ばれていて、いつも人の話し声が聞こえるにぎやかな場所でした。また、今では珍しい釘を使っていない昔ながらの建物らしいですよ。

Q

活用しようと思ったきっかけを教えてください。

A

空き家になったとき、壊すぐらいなら多くの人に使ってもらいたい!と思いました。昔から父が「人の集まる家は宝やでな」と言っていたこともあり、地域の集いの場にしたいと考えました。そんな時、社協から不登校の居場所を探している人がいると聞き、活用してもらったのが初めのきっかけです。

Q

現在どのような活用をしていますか。

A

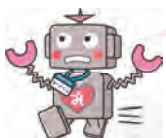
高齢者サロン、不登校の居場所 (心の居場所~toiro~)、不登校親の会 (蜜柑の木) の場として活用しています。皆さんには、豆吉のお客様ではなく、豆吉というもう一つの自分の部屋に帰ってきた感覚で利用してもらっています。

Q

今後どのような場所にしていきたいですか。

A

今以上に、多くの人が集まる場所にしたいです。特に子どもから高齢者まで、世代間交流の場にしたいという思いがあります。この家に人がいると空き家だった家が息を吹き返し、「家が喜んでいる」と感じます。空き家に人の流れの風が入ると、人も建物も気持ちいいと思うんです。だから「豆吉」以外にも、眠っている空き家を地域で活用することが広がってほしいですね。



吉田さんの「豆吉を利用してもらってありがたい!」と生き生きと話される様子が印象的でした。

貸す人も利用する人もどちらもうれしくなる活動ですね。

豆吉を利用したい場合は、野洲市社会福祉協議会までご連絡ください。



「豆吉」外観



初めて来てもどこか懐かしい  
ホッとする空間です



玄関を開けると、  
今では珍しい土間があります